

インバケット研究所と関わりの深い方々をご紹介します！

Interview サポーターズインタビュー

鳥原との出会い（関係）について教えてください。

鳥原さんとは高校時代の同級生です。今でもお盆とお正月には食事に行く間柄です。彼から「俺、ダイエーを辞めることにした。インバケットを広める仕事をしたいねん。」と聞いた時は、「お前は吹奏楽部やったやないか！バスケなんかでけへんやろ！」と、先行きを案じ友人らで羽交締めにしたものです。しかしその半年後、とうとう彼は独立してしまいました。

インバケットを知った際の印象はどうでしたか？

彼を心配してホームページを覗くと、「仕事の8割は捨ててもいい。今注力すべきは影響の大きい2割の仕事だ」と書かれていました。その場で立ち上がるほどの衝撃が走り、気づけば「俺にもなんちゃらバスケとやらを教えてくれ」と電話していました。当時の私は、全ての仕事に全力投球し、上司の誘いで食事に

上林 康典様 株式会社かんでんエルハート

行った後も、会社に戻って仕事をするほどの仕事人間で、それが美德と考えていたくらいです。「俺はがむしゃらに仕事をする自分の姿に酔いしれていただけだったのかもしれない。」と恥ずかしい気持ちになりました。



インバケット思考を实践されて、いかがですか？

「今、私が自ら陣頭指揮を取ってやらなければいけない案件は何か」を選択し行動するようになりました。部下に対しては単に「こうしろ」と指図するのではなく、「任せて支援する」スタイルに変わりました。

部下は自分で考えて行動することで、やる気・やりがいを見出し、そこそ放っておいても勝手に仕事が動くようになりました。

今後、インバケット研究所に

期待することを教えてください！

インバケット研究所の唄さんが「毎朝、鏡の前で立って寝癖を直すように、時々自分の仕事の癖をチェックする習慣を」と言われていたことがあります。うまい！インバケットの会OSAKAはもうやらないのですか？是非復活させていただきたいです。

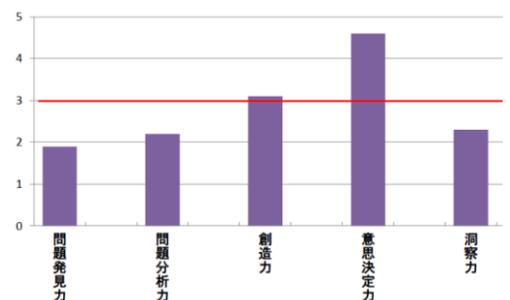


◀2015年にインバケットの会OSAKAで講演いただいた際の様子

知っているようで知らない インバス 豆知識! その②

行動を数値化するヒ・ミ・ツ。それは・・・「偏差値」

当社のスコアリング（行動を数値化する）技術をご存知でしょうか？基準となるのは「成果を出す人に共通した行動」をまとめた66のコンピテンシー。結果はすべて**偏差値**で算出するのですが、その理由は**自分の置かれている位置がわかるため**。回答（行動）は無限にあるため満点が設定できません。仮に100点を取ったとしても、それそのものが 良いのか悪いのかは判断が付きません。そのため、他者の数値と比較し、位置づけがわかるように、偏差値を採用しているのです。



▲グラフ化した偏差値（一部）

今月のミニ問題

解説

正解は… 手帳 でした！
この手帳は、当社の経営方針やビジョン、災害時の行動基準などが掲載されています。判断に困ったときは、その方針に従って迅速に行動に移します。
もうひとつ、ウィークリーカレンダーには鳥原直伝のタスク管理術が盛り込まれています。それは、優先順位マトリクス。インバケット思考を社員全員で実行しています！



▲インバケット手帳の一部

Interview 社員インタビュー 唄 麻里絵

株式会社インバケット研究所
カスタマーサポートグループ チーフ

趣味や休日の過ごし方を教えてください。

趣味は、中学生で始めた吹奏楽（パーカッション）です。高校生になってからは社会人が集まる吹奏楽団に所属し、12年間所属しました。

また、映画鑑賞も好きで、気になった映画は必ず映画館で観る！と決めています（今年に入って15本は観ています）。学生時代も映画館で4年間、アルバイトをしていました。

担当している主な業務はどんなことですか？

現在は、社内の仕組みづくりを担当しています。とはいえ、法人営業/営業事務/広報なども担当した経験から、様々な業務を請け負っています。

また、11名のメンバーを抱え、チームで働くことのありがたさを感じる日々を過ごしています。

仕事で楽しいとき、また難しいとき、それぞれ教えてください。

お仕事で楽しいのは、お客様とお話ししているときです。お悩みを聞かせていただいたり、今後の展望をお伺いしたりすると、一緒に悩みながら未来を想像することでワクワクします。

難しいのは、プロジェクトの動かし方です。私の部署は、インバケットを広めるのがミッションなので、その観点で動くのがとても難しいと感じます。



仕事で大切にしているポリシーを教えてください。

お仕事で大切にしているのは「誰でも得意/不得意がある」ということです。同じく、好調な時/不調な時もあるということです。

「お互いの存在に感謝しつつ、助け合いの精神で、それぞれができることを一生懸命にやろう」というのをメンバーにも伝えていきます。

唄さんが考えるインバケットの魅力について教えてください。

インバケットは、自分を発見できるツールです。「なんとなく考えていること」がハッキリ見えてくるんです。定期的に自分を見直すことで、「今の自分はこんなことに興味があるんだな」と客観視することができます。

そして、こういったお話しをお客様とお話する時がとっても楽しいので、見かけられた際にはぜひぜひ、お声がけください！

Event イベント情報

『インバケット展示会』注目のコンテンツをご紹介します

開催日：2019年10月10日(木)・10月11日(金)

時間：10:00～17:00(出入り自由)

会場：東京都江東区青海2-4-32

タイム24ビル1階・13階・17階
(受付1階)

入場料：無料

詳細・お申し込み▶



《その1》「アリスの部屋」／1階(受付横)

こちらでは、アトラクション型のインバケットをご体験いただけます。あの「不思議の国のアリス」をモチーフにした世界観の中で制限時間内にミニ問題に回答していきます。その世界を出る頃には、あなたの行動分析ができていくという画期的なコンテンツです。体験をご希望の場合は、参加可能人数と開催時間が限られていますので、ご注意ください。（見学はいつでも可能です）

《その2》「次世代アセスメントのご紹介と評価の裏側」 ／17階(10月11日午後)

こちらでは、当社がご提供するスコアリング技術を用いた新たなアセスメント(テスト)の可能性をご紹介します。何故テストが必要なのか?どのようなテストの方法があるのか?今後、どのように変わっていくのか?といった内容を採点のプロフェッショナルが解説します。今すぐに活用する予定がなくても、またとない機会ですので、見逃せません。



▲昨年の「インバケット展示会」の様子

トレーニングサイト「インバス！」リニューアル



研修後にトレーニングを継続したい方におすすめのインバスケット教材を取り揃えるサイト「インバス！」の装いが新たになりました。教材の数はなんと40種類以上！問題集もアップデートされ続けています。おすすめの使用方は、各個人に実施を任せるのではなく、短時間（30分程度）でも構わないので、**意見交換をすること**です。同じ情報量であっても、捉え方や考え方で処理が異なるため、選択肢に幅が広がります。

サマーインターンシップを開催！



▲8月23日に開催したインターンシップの様子

今年もサマーインターンシップを開催しました。今回のテーマは「モヤモヤした気持ちから一転、自分はどんな就職活動を進めれば良いか？」でした。参加した学生さんからは「自分の気づかなかった長所や、これから伸ばしていくべきところがわかり、これから就職活動に生かしていこうと思います」といったお声が聞かれ、企画した新入社員たちも嬉しそうでした。9月も続くので、また新たな学生さんとの出会いにワクワクしています。

18 編集後記

インバスケット手帳のヒミツ

今回ご紹介したインバスケット手帳、実はそれを使った社内イベントが年に4回開催されています。その名も、「手帳アワード」!!! 他の人の見本となるような手帳の使い方をしてる人を賞賛し、使い方を共有しよう! という内容です。実は、当初の目的はそれぞれのお気に入りの手帳からインバスケット手帳に乗り換えてもらうのに抵抗があったからでした。物は考えようです。来月からは通常版（A4一枚）に戻ります。引き続きご期待ください!



SNSも更新中!
フォロー&いいね
宜しくお願いします!



@inbasket_Lab



@inbasket



INBAS
インバスケット研究所

発行元：株式会社インバスケット研究所
カスタマーサポートグループ
メール：houjin@inbasket.co.jp



データ版はこちらから↑